

令和5年度麻布大学同窓会山形県支部総会開催報告

令和5年7月22日（土）に山形市内ホテルにおいて、令和5年度麻布大学同窓会山形県支部総会を開催いたしました。

この3年間は、コロナ禍の影響によりやむなく紙上開催としてきたところでしたが、コロナ感染症が5類に移行されたことから、多少不安の残る中でしたが対面での会議といたしました。コロナ禍前は宿泊を伴う総会と懇親会としておりましたが、コロナの影響も勘案し、宿泊は見送り、昼食懇親会の形で行いました。

本支部は会員62名で、4年ぶりの対面なので、より多くの会員がこの機会を待ち望んでいることを期待いたしましたが、出席者は9名のみで委任状により何とか総会の成立となりました。やはり、コロナ禍の影響なのか、はたまた土曜日の設定が影響していたのか、参加者数を読むのは非常に難しいのを改めて感じさせられました。参加者の年齢層もほぼほぼ60代以上で若手の出席を望みたいものです。

会議は4年度報告・決算と5年度の計画・予算、会費の賦課について上程いたしました。内容的には主だった事業もなかったことから滞りなく承認されました。会費もこの3年は本部会費のみとして減額してきたところですが、5年度は何とか支部事業を行うという志のもと、通常会費に戻して事業を推進したいと思います。

総会も無事終了し、懇親会はさすがにこの3年間の話題を放出したという感じで、各々の思いのたけを存分に発現され、一会員から銘酒冷酒1升を提供いただいたのですが、あっという間に底をつき、年齢を感じさせない賑やかな機会となりました。若手の参加を促すためにも来年度の役員改選で若返りを図るとの意見でまとまりました。

最後になりましたが、本部からお祝い金をいただき感謝申し上げます。

（報告：事務局 高橋昭一）